



「原子力安全」調査専門委員会 第2回 放射線影響分科会

平成23年5月12日(木)9時30分から第2回放射線影響分科会会合を開催した。本会合では、放射線影響分科会としての提言について、原子力シンポジウムでの報告内容、環境回復措置に必要な安全規則等について議論した。放射線影響分科会としての提言については、情報公開の手続き等について引き続き見直しを行うとともに、放射線工学部会から出された提言への提案についても取り込む方向で再度審議し、5月中旬から下旬にかけて公表できるよう作業を進めることとなった。5月21日(土)に開催されるシンポジウムで報告する「本分科会の活動状況」、「汚染状況に関する情報整理」及び「大気拡散の状況と放出に向けての課題」について報告案にしたがい、内容の確認を行った。また、今回の原子力災害で生じた放射性汚染物の取り扱いに関する法的問題について意見交換をした。